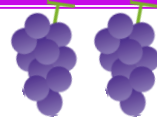


テフネットながの通信

2020年10月
長野市聴覚障害者センター
テフネットながの
長野市鶴賀 276-10
TEL 229-5557
FAX 229-5558



◆ 9/6 聴覚障害者教養講座「防災対策」(長野市危機管理防災課)

本格的な台風シーズンを前に、9月6日(日)教養講座の一環として聴覚障害者福祉推進委員会が企画した防災学習会を開催しました。昨年の台風19号では、長野市でも災害は他人事ではないと実感しましたね。防災の知識を高め、いつか再び来る災害に備えましょう。(以下、抜粋)

～ハザードマップで災害に備える～

昨年の夏に全戸配布された「長野市洪水ハザードマップ」は1000年に一度の大雨を想定したものです。その前に配られていたマップは100年に一度の想定。実は、今年7月熊本県の球磨川(くまがわ)が氾濫した災害(老人ホームの高齢者が多数犠牲)は1000年に一度の大雨に相当しました。しかし、そのホームでの避難訓練は100年に一度の大雨を想定したものだったそうです。

1000年に一度の大雨といっても、1000年後ではありません。それは今年かもしれないのです! ハザードマップが家のどこかに眠っている方、今すぐ出して自分の家を確認して下さい。

- ①まず、マップで自分の家を見つけてください。
- ②自分の家や周辺に、色がついていますか?
色がついていたら、そこは土砂災害や洪水などの危険があります。
どんな危険かはマップ中の「凡例」を見てください。(□で囲んだ部分です)
- ③避難する場所を確認して下さい。
(災害の種類によって避難できる場所が違います。「避難所一覧」で確認を)
- ④避難所までの行き方(安全な道)を考えてください。
- ⑤災害が起こったらどうするか、家族で話しあってください。
- ⑥実際に避難所までの道を通って確認してください。
- ⑦非常持ち出し品を準備してください。(マップに載っています)



ハザードマップ1枚目の「わが家の防災メモ」に書き込んでおこう!

～防災情報を事前 knowing 災害に備える～

昨年の台風19号は長野県が進路予想に入っており、数日前から「経験したことのない大雨」「記録的な大雨」「大雨特別警報が発令される可能性」が予想されると報道されていました。つまり、災害に備える時間はあったわけです。テレビや新聞の報道だけでなく、自分から防災情報を集める方法も知っておきましょう。

◆スマホやパソコンから

- 今後の雨の様子を知りたい → 気象庁 > 防災情報 > 大雨・洪水警報の危険度分布 > 雨の様子
- 洪水警報の危険度を知りたい → 気象庁 > 防災情報 > 大雨・洪水警報の危険度分布 > 洪水
- 千曲川・犀川の様子を見たい → 千曲川河川事務所 > 千曲川・犀川 ライブ映像

◆メールで防災情報を受け取る

「長野市防災メール配信サービス」に登録すると、長野市から気象情報や避難情報などのメールがもらえます。「長野市防災情報ポータル」で検索してください。

大雨の時は、川を見に行かないで! 絶対にダメ。

～避難情報の意味を知って災害に備える～

災害発生の危険度

どこに避難所が開設されたか知るには？
→NHKにチャンネルを合わせ、リモコンの「dボタン」を押す

警戒レベル 1	警戒レベル 2	警戒レベル 3	警戒レベル 4
心構えを高める (気象庁が発表)	避難行動の確認 (気象庁が発表)	避難に時間を要する人は避難 (市町村が発令)	安全な場所へ避難 (市町村が発令)

避難！ 高齢者等は
全員避難

警戒レベル③
高齢者や障害者など、移動に時間がかかる人は避難を始めてください。
長野市では必要な場所に避難所を開設します。

警戒レベル④
危険な場所にいる人は避難を完了してください。

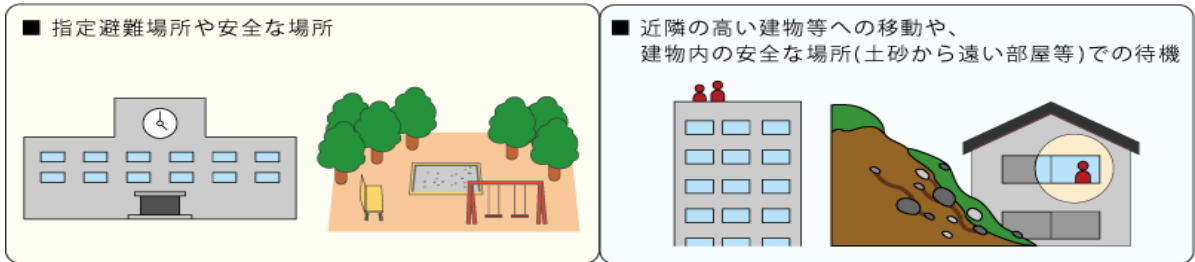
警戒レベル⑤
災害発生！
「大雨特別警報」
「〇〇川が氾濫(はんらん)」
「〇〇川が越水(えっすい)」
「〇〇川堤防が決壊(けっかい)」
「命を守る行動を」

【警戒レベル⑤】(市町村が発令)は既に災害が発生している状況です。

～避難は必要？どこに避難する？～

まずは、ハザードマップを見て、予想される浸水の深さを確認しよう。避難方法にもいろいろあります。

- ◆安全な地域の親戚や友人宅に避難
 - ◆安全な場所で車で待機
 - ◆市が開設する避難場所へ避難
 - ◆自分がいる建物が丈夫で、水が届かない高層階（2～3階以上）があれば上の階に避難。山が近い場合は、山と反対側の部屋に避難。
- ただし車での避難は早めに！
警戒レベル③で避難開始を。
- 車で避難できる場所
・城山公園
・長野運動公園
・茶臼山動物園南口駐車場
・茶臼山自然植物園
※他にもあれば見つけておこう



100回逃げて100回来なくても、101回目も必ず逃げてください

～公営の避難所に行ったらすること～

家族ごとに記入する「避難者カード」があります。「手話通訳希望」「要約筆記希望」など、欲しい支援内容を必ず書きましょう。

9月6日の防災学習会の中で「避難者カード」への記入体験をしました。もっと書きやすい形に改善してもらえよう、参加者から要望を出しました。

～今後の教養講座（手話・要筆つき）～

- ◆10月25日(日)10時～12時
「スッキリ体操」講師：清水由佳さん
- ◆2月21日(日)10時～12時
市協会企画 講師：那須善子さん